

長 重之 Cho Shigeyuki

- 1935 東京・日暮里に生まれる
- 1944 父の実家、栃木県足利郡梁田村(現・足利市福富町)に疎開。以後、足利市在住
- 1951 VAN 洋画グループに加入
- 1953 栃木県立足利高等学校卒業

個展

- 1968 村松画廊<ピックポケット '68> (東京)
- 1969 村松画廊<物は盛装する……> (東京)
- 1971 村松画廊及自宅周辺による複合展 (東京)
- 1972 村松画廊及自宅周辺による複合展 <境界領域 '72> (東京)
- 1973 田村画廊<脳髓の空部屋ー 1> (東京)
- 1974 村松画廊 <居留地ー 2> (東京)
ブルーベック画廊 <方法の地図> (足利)
- 1975 足利市民会館 <境界領域 '75> (足利)
- 1977 ブルーベック画廊 <視床ー 1> (足利)
- 1979 群馬アートセンター <領域 '79> (前橋)
- 1980 サトウ画廊 <視床ー 2> (東京)
- 1981 ときわ画廊<視床ー 3> (東京)
- 1982 ときわ画廊<視床ー 4> (東京)
梁画廊<視床ー 3>他 (京都)
- 1983 栃木県立美術館<視床>レリーフ絵画及立体 (宇都宮)
- 1984 ギャラリー檜 <視床>ドローイング (東京)
彩園子画廊 <視床ー 4> (盛岡)
- 1985 ギャラリー檜 <視床>レリーフ絵画 (東京)
コンセプトスペース <視床ー 3> (渋谷)
- 1986 ギャラリー檜 <測量士の壁ー 1> (東京)
- 1987 西の洞 <視床>ドローイング (館林)
- 1988 ギャラリー檜<笑う迫問> (東京)
三の丸芸術ホール <視床 '88>他 (館林)
- 1989 三の丸芸術ホール <視床 '89>他 (館林)
- 1990 三の丸芸術ホール <笑い続けるニツの州の間でー 1> (館林)
ヤマトホール <笑い続けるニツの州の間でー 2> (伊勢崎)
- 1991 スペース U <ピックポケッド '91> (館林)
- 1992 シロタ画廊 <ピックポケット '92> (東京)
スペース U ドローイング展 (館林)
- 1993 M 画廊 Vol. 1 1964~1992 年ポケットを中心として (足利)

- ギャラリー檜<リバーベツト>(I) (東京)
 シロタ画廊<ピツクポケット>(II) (東京)
 M 画廊<視床シリーズ> (足利)
 1995 足利市立美術館<視床シリーズ><ピツクポケット>他 長重之展 (足利)
 ギャラリー檜<領域 '95> (東京)
 ナノ・リウム <視床シリーズ '95> (富士吉田)
 1997 かわさき IBM 市民文化ギャラリー <平面休> さまざまな眼 長重之個展 (川崎)
 すどう美術館<笑い続けるニツの州> (町田)
 北関東造形美術館<ピツクポケットー閉じこめられないものー> (前橋)
 1998 湘南台画廊<視床>他 (藤沢)
 1999 ギャラリー21+葉 銀座ギャラリーネット '99 (東京)
 1999 ART WALK '99 アトリエ開放 (足利)
 2001 ギャラリー檜 <ピツク・ポケット> (東京)
 ギャラリーspace23°C (東京)
 2004 ギャラリー檜 <ピツク・ポケット> (東京)
 2008 「長重之展ー祖父の遺産ー」足利市立美術館 (栃木)
 「長重之展<時空のパッセージ>足利の来し方 世界の行く末」栃木県立美術館
 2011 ギャラリー碧<樺崎、渡良瀬、反統合野> (足利)
 2012 「原野 1973」スペース 23°C (東京)
 2013 「CHO SHIGEYUKI 展」ガトーフェスタ ハラダ本社ギャラリー (高崎)
 2014 「対談 2015 全体制への接近 自分の中の他社について」足利市立美術館 (栃木)
 2015 「Gallery Collection vol.2 長重之展」ガトーフェスタ ハラダ (高崎)
 2017 「長重之の目千展」うさぎや (足利)
 「桐生 終わりのないはじまり」町屋ギャラリー御ちゃわん屋
 2018 「長重之展ー渡良瀬川、福猿橋の土手ー」足利市立美術館 (栃木)

グループ展

- 1963 「日本アンデパンダン展」
 1964 「第 14 回読売アンデパンダン展」
 1973 点展<ピツク、ピツクポケット><脳髓の空部屋> (戸塚・足利)
 京都ビエンナーレ<居留地ー 1>京都美術館 (京都)
 1974 フィルムインタムラ<アタッチメント>田村画廊 (東京)
 1977 汎概念展<アタッチメント '77>田村画廊 (東京)
 1978 第一回国際実験フィルム & ビデオ展・大須実験ギャラリー (名古屋)
 1979 イメージのルーツ展<アタッチメント '79>ウエストペス画廊 (名古屋)
 1982 ワークショップ=作家の時間=公開制作・宮城美術館創作室 (仙台)
 ワークショップ展 6th. 7th<視床>宮城美術館県民ギャラリー (仙台)
 1983 北関東美術展<視床ー 1>レリーフ絵画・栃木県立美術館 (宇都宮)
 彫刻のデッサン=空間の中の素描展=1882~1982 サンダーランドアートセンター (イギリス)

- 第 19 回今日の作家展＜視床ー 5＞横浜市民ギャラリー（横浜）
- 1984 アートフェア桜＜視床＞ギャラリー檜（東京）
 栃木県美術の現在展＜航跡＞栃木県立美術館（宇都宮）
 さまざまな眼・2 人展＜視床ー青＞他 かわさき IBM 市民文化ギャラリー（川崎）
- 1988 栃木の作家達展＜視床ー昔＞栃木県立美術館（宇都宮）
 美術史探索学入門. 美術館時代が掘り起した作家達＝現代美術としての映像表現編＝目黒区美術館（東京）
- アウトワードバウンド. 現代美術 8 人展＜笑う迫間ー 2＞ 東京都美術館
- 1988～91 白州・夏、フェスティバル＜笑う迫間＞進行形の作品（山梨県白州町）
- 1992 distance ギャラリー檜（東京）
 白州・夏、フェスティバル '92＜笑う迫間＞（山梨県白州町）
- 1994 「＜実験展＞中村一美・白川昌生・長重之」 M 画廊（足利）
- 1995 '70 年代展 M 画廊（足利）
 栃木県の近代美術 栃木県立美術館（宇都宮）
- 1996 栃木県立美術館所蔵名品展 足利市立美術館（足利）
- 1999 「太田市現代美術展」 東毛学習センター（太田）
 「現代美術 4 人展」 ギャラリーヴィンチ（太田）
- 2000 「汎一版第 5 集発刊展」 太田市学習文化センター
- 2001 「千年の扉」 栃木県立美術館
- 2003 「第 5 回太田市現代美術展」 太田氏学習文化センター
 「光の夢 足利市立美術館コレクション展」 足利市立美術館
- 2006 「アーカーシャ展」 足利市立美術館
- 2012 「館林ジャンクションー中央関東の現代美術ー」 群馬県立館林美術館
- 2013 「論語と足利学校」 足利市立美術館
- 2014 「CON 展」 松村記念館（足利）
- 2017 「Gallery Collection」 rin art association（高崎）
- 2018 「ウェザーリポート 風景からアースワーク、そしてネオ・コスモグラフィア」 栃木県立美術館

パフォーマンスビデオ

- 1997 ＜アタッチメント '77＞ アトリエ・渡良瀬川堤・他（足利）
- 1983 ＜アタッチメント '83＞ 栃木県立美術館（宇都宮）
- 1987 ＜アタッチメント '87＞ ロートルメゾン西の洞（館林）
- 1995 ＜アタッチメント '95＞ 足利市立美術館（足利）

パブリックコレクション

- 栃木県立美術館 レリーフ絵画〔視床シリーズ〕（宇都宮）
- 目黒区美術館 8・映像 「原野」他（東京）
- 足利市立協和中学校 モニュメント碑「世界線」（足利）

群馬県館林市彫刻の小径、〈交感テーブル〉―視床―'93（館林）
足利市立美術館〈視床シリーズ〉〈ビック・ポケット〉他（足利）
新宿マインズタワービル 1F ロビー〈視床・黄〉'97（東京）